

【注意】 イートモ対訳は見直し中です（修正および差し替え）。次期バージョン（イートモ 6.2）では対訳が変わります。

[術後] をイートモ検索した結果です。139 件のうち最初の数件を提示します。

医学翻訳の友

次へ

検索語 1 頁 [計:139 件]

術後

イートモ 6.1

英 文	和 文
postoperative nausea and vomiting	術後の悪心・嘔吐《PONV》
postoperative or posttraumatic swelling	術後又は外傷後の腫脹
skin-related postoperative complications	皮膚関連の術後合併症
abnormal hemorrhage during or after operation	手術中又は術後の異常出血
secondary infection of burns or surgical wounds	火傷後・術後創感染
Hypoglycemic symptoms diminished postoperatively.	低血糖症状は術後に軽減した
The patient showed remarkable improvement after surgery.	当患者は手術後に著しい《著明な》改善を示した
The patient was discharged on the first postoperative day.	当患者は術後 1 日目に退院した
Sutures were all removed on the seventh post-operative day.	術後 7 日目に全抜糸を行った
..., of whom 5000 survived the first 48 hours after surgery.	～のうち術後 48 時間生存したのは 5000 例であった
Drug A is indicated for postsurgical inflammation and uveitis.	薬剤 A の適応症は術後炎症及びぶどう膜炎である
maintenance of blood flow after vascular reconstructive surgery	血管再建術後の血流維持
Cosmetically, the knee may not look symmetrical after osteotomy.	美容上、骨切り術後は膝が対称にならないことがある
This effect may offer protection from postsurgical complications.	この作用によって術後合併症から守られると考えられる
On the first postoperative day, the cornea was diffusely swollen.	術後 1 日目に角膜にび漫性の腫脹が起こった
Drug A is indicated for the short-term treatment of post-surgical pain.	薬剤 A の効能効果は術後疼痛の短期的治療である
The postoperative course was complicated by left cardiac output failure.	術後経過には左心室の駆出不全が合併した
[Redacted]	10 例の患者では放射線手術後 5 年以内に切除術が行われた
[Redacted]	瞼板縫合術の実施により、小児における上角膜形成術後の創傷治癒が促進された
[Redacted]	もう一つの体内分解性ヒドロゲルは術後の癒着形成を阻止する《防止する》

<p>術後、動物は環境温度 22℃に維持した回復ケージに収容した</p>	<p>術後、動物は環境温度 22℃に維持した回復ケージに収容した</p>
<p>発表データが示すように、膀胱内投与薬剤を術後に使用した場合には再発の可能性が低下している</p>	<p>発表データが示すように、膀胱内投与薬剤を術後に使用した場合には再発の可能性が低下している</p>
<p>術前及び術後のすべての患者を対象に、栄養サポートの必要性について評価する</p>	<p>術前及び術後のすべての患者を対象に、栄養サポートの必要性について評価する</p>
<p>食物の通過を評価するため、術後の規定の時点でシンチグラフィー測定を行った</p>	<p>食物の通過を評価するため、術後の規定の時点でシンチグラフィー測定を行った</p>
<p>平均ヘモグロビン値は術後期間を通じて両投与群とも同等であった</p>	<p>平均ヘモグロビン値は術後期間を通じて両投与群とも同等であった</p>
<p>本試験の目的は、口腔内手術後における薬剤 A の疼痛緩和効果《鎮痛効果》を評価することである</p>	<p>本試験の目的は、口腔内手術後における薬剤 A の疼痛緩和効果《鎮痛効果》を評価することである</p>
<p>薬剤性発熱を否定するため、術後 10 日目から 17 日目にすべての抗生物質を中止した</p>	<p>薬剤性発熱を否定するため、術後 10 日目から 17 日目にすべての抗生物質を中止した</p>
<p>冠動脈バイパス術後の合併症又は死亡のリスクを減らすことが知られている治療はない</p>	<p>冠動脈バイパス術後の合併症又は死亡のリスクを減らすことが知られている治療はない</p>
<p>我々は、アスピリンの早期投与によって冠動脈バイパス術後の生存率が改善するかどうかを検討した</p>	<p>我々は、アスピリンの早期投与によって冠動脈バイパス術後の生存率が改善するかどうかを検討した</p>
<p>手術を受ける患者の術前及び術後のケアでは栄養面に対する配慮が大切である</p>	<p>手術を受ける患者の術前及び術後のケアでは栄養面に対する配慮が大切である</p>
<p>冠動脈内ステント留置によって、冠動脈病変を有する患者における血管形成術後の再狭窄率が低下した</p>	<p>冠動脈内ステント留置によって、冠動脈病変を有する患者における血管形成術後の再狭窄率が低下した</p>
<p>すべての被験者が主に骨折後又は整形外科手術後のリハビリのために入院した</p>	<p>すべての被験者が主に骨折後又は整形外科手術後のリハビリのために入院した</p>
<p>これらの患者 3 例のうち 1 例では腺腫は確認されず、当患者は術後も高カルシウム血症のままであった</p>	<p>これらの患者 3 例のうち 1 例では腺腫は確認されず、当患者は術後も高カルシウム血症のままであった</p>
<p>術後の人工呼吸期間及び集中治療室 (ICU) 滞在期間の平均はそれぞれ 2.0 日間及び 10 日間であった</p>	<p>術後の人工呼吸期間及び集中治療室 (ICU) 滞在期間の平均はそれぞれ 2.0 日間及び 10 日間であった</p>
<p>整形外科手術後の手術部位感染症のほとんどはグラム陽性菌が原因である</p>	<p>整形外科手術後の手術部位感染症のほとんどはグラム陽性菌が原因である</p>
<p>薬剤 A は眼手術後に予防的に用いられ、術後の眼炎症を予防するか、軽減させる</p>	<p>薬剤 A は眼手術後に予防的に用いられ、術後の眼炎症を予防するか、軽減させる</p>
<p>術後 3 日目に体温が 38℃まで上がったことを除いて、術後経過に異変はなかった</p>	<p>術後 3 日目に体温が 38℃まで上がったことを除いて、術後経過に異変はなかった</p>
<p>自己献血《自己血貯血》は手術の前に献血し、手術中や手術後に自分自身の血液を受けることです</p>	<p>自己献血《自己血貯血》は手術の前に献血し、手術中や手術後に自分自身の血液を受けることです</p>
<p>会社 A は、EU の加盟国 15 カ国すべてにおいて、術後疼痛治療薬である薬剤 A の販売承認を取得した</p>	<p>会社 A は、EU の加盟国 15 カ国すべてにおいて、術後疼痛治療薬である薬剤 A の販売承認を取得した</p>
<p>稀であるが、僧帽弁手術後又は心筋梗塞後に左心室の偽動脈瘤が生じることがある</p>	<p>稀であるが、僧帽弁手術後又は心筋梗塞後に左心室の偽動脈瘤が生じることがある</p>

<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>術後経過は良好で、当患者はシャントを伴うことなく手術後 24 日目に退院した</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>対照群の患者に改善はなく、一部の患者はシャム手術後にわずかな悪化を示した</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>この臨床試験の目的は、完全子宮摘出術後における薬剤 A のオピオイド減量効果を検討することであった</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p>	<p>心臓手術後に大動脈内バルーンポンピング(IABP)を行っている場合には血小板減少が高頻度に報告されている</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>術後の経過時間が最も長く、追跡調査期間が 1 年以上の患者の中から選択した</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>腹部のデスマイド腫瘍は自然発生することもあれば、腹部手術後、妊娠後、経口避妊薬の服用後に発生することもある</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>当患者の術後経過にはうつ病と栄養失調《栄養不良》が合併したが、全身性血管炎の所見はなかった</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>患者は術後 24 時間以内に診察し、1 週間以内に再診し、その後は死亡するまで 2 週間毎に経過観察した</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>この差は、術後にコンタクトレンズを装用し、無処置眼で内皮変化が継続したことと関係していると考えられる</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>当患者は、手術前の 10 日間、手術当日、手術後 4 日間に薬剤 A の皮下注射を受けた</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>治験での使用経験から、薬剤 A は頸部郭清術後の創傷治癒に著しい影響を及ぼさないことが示唆されている</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>薬剤 A は、手術後又は放射線治療後に再発した進行基底細胞癌の患者の治療に用いられる</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p> <p>██████</p>	<p>術後、臨床症状及び NYHA クラスが著しく改善するとともに、心胸郭比(CTR)が低下した</p>
<p>████████████████████</p> <p>████████████████████</p>	<p>術後瘢痕の疼痛及び搔痒については、術後 3 カ月目にビジュアルアナログスケール(VAS)を用いて評価した</p>

[REDACTED]	
[REDACTED]	角膜実質表面の混濁が水晶体乳化術後の1～3日以内に患者2例に発生した
[REDACTED]	白内障手術後に角膜浮腫が発生するのは、器具使用による内皮の直接的な損傷が原因である
[REDACTED]	稀にはあるが、角膜浮腫及び角膜代償不全に加えて術後の炎症反応が報告されている
[REDACTED]	術後合併症として、組織除去部位における残渣、ドライアイ、中等度ないし重度のグレア及びハローが多くみられた
[REDACTED]	我々が知る限り、乳房温存療法(BCT)後の生存率と乳房切除術後の生存率を直接比較した最近の試験はない
[REDACTED]	術後3日目、当患者は術後初めて立ち上がったときに突然心停止を起こした
[REDACTED]	胸腺摘出術は、術前及び術後の管理及び麻酔の経験があるスタッフのいる病院で実施されるべきである
[REDACTED]	このステントグラフトは、術前及び術後の必要な画像診断を受けることができない患者に使用してはならない
[REDACTED]	2番目の患者は2年後に左上葉に進行を示し、左上葉切除術を受け、術後合併症のために死亡した
[REDACTED]	薬剤Aを使用することにより、医療関係者は術後に神経筋遮断薬の作用から回復させ、自発呼吸を復活させることができます
[REDACTED]	試験結果が示すように、この合成接着剤が使われた患者の70%では術後に体液ドレナージを必要としなかった
[REDACTED]	健康に関連しない理由による脱落者全員について、術後の血管造影検査を行い、退院時まで追跡調査する
[REDACTED]	2回目の手術後、患者は理学療法士との訓練を行い、トレーニング用義肢を用いて、このデバイスに徐々に体重をかけていく

<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>検討対象としたこれらの膀胱内投与薬剤のすべてにおいて、経尿道的切除術後に使用したとき、手術単独と比べ再発率が低いという結果になっている</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>この他に報告された唯一の有害事象は口腔内手術後疼痛試験における抜歯後歯槽骨炎(ドライソケット)であった</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>薬剤 A が使用されたこれらの患者 2 例では、帯状角膜炎を示唆する《～が疑われる》角膜混濁が術後早期に起こった</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>ラット足底切開モデルの過敏症に対する薬剤 A の効果を検討し、術後の鎮痛作用があるかどうかを調べた</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>1980 年代に免疫抑制剤が導入される前は、移植患者が手術後に数週間以上生存することは稀であった</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>2000 年、FDA は肺癌切除後及びその他の胸部手術後の肺の空気漏れを防止するサージカルシーラント XXX を承認した</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>我々が知る限り、これは白内障摘出の術後後期における両側性デスメ膜剥離に関する初めての報告である</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>術後に血行動態が悪化したため、経皮的に補助人工心臓を植込んだが、それにもかかわらず当患者は死亡した</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>心臓手術が計画されている患者に対しては、手術創の術後ブドウ球菌感染が少なくなるように術前にバンコマイシンが投与されることが多い</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>患者の術後悪心嘔吐 (PONV) のリスクを評価する上で、どの危険因子が独立した予測因子かを知ることが大切である</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>六角形構造の破綻は術後に起こったものと考えられたが、A 群の評価を実施した時点までに回復していた可能性がある</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>ラベルにある黒枠で囲まれた警告文には、「扁桃摘出術後にコデインが投与された小児には呼吸困難及び死亡が起こっている」と記載されている</p>
<p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p> <p>[REDACTED]</p>	<p>ダイナミックプランター・エスティオメータ (DPA) 及び von Frey 式フィラメントの両方を用い、術後 14 日目に動物の機械的アロディニアを検討した</p>

139 件と少ないので、英訳トレーニングモードに切り替えて、英訳を体験！

医学翻訳の友

訳例をみる

翻訳トレーニングモード

イートE 6.1

英訳のトレーニングをしましょう

原文	左の原文を枠内に英訳して下さい
術後の悪心・嘔吐《PONV》	postoperative nausea and
術後又は外傷後の腫脹	postoperative or posttraumatic
皮膚関連の術後合併症	skin-related postoperative complications
手術中又は術後の異常出血	abnormal hemorrhage during
火傷後・術後創感染	secondary infection of
低血糖症状は術後に軽減した	Hypoglycemic symptoms diminished
当患者は手術後に著しい《著明な》改善を示した	The patient showed
当患者は術後 1 日目に退院した	The patient was
術後 7 日目に全抜糸を行った	Sutures were all
～のうち術後 48 時間生存したのは 5000 例であった	..., of whom
薬剤 A の適応症は術後炎症及びぶどう膜炎である	Drug A is
血管再建術後の血流維持	maintenance of blood
美容上、骨切り術後は膝が対称にならないことがある	Cosmetically, the knee
この作用によって術後合併症から守られると考えられる	This effect may
術後 1 日目に角膜にび漫性の腫脹が起こった	On the first
薬剤 A の効能効果は術後疼痛の短期的治療である	Drug A is
術後経過には左心室の駆出不全が合併した	The postoperative course
10 例の患者では放射線手術後 5 年以内に切除術が行われた	Resection was performed
瞼板縫合術の実施により、小児における上角膜形成術後の創傷治癒が促進された	Tarsorrhaphy accelerated wound
もう 1 つの体内分解性ヒドロゲルは術後の癒着形成を阻止する《防止する》	Another biodegradable hydrogel
術後の様々な時点にアジュバント化学療法を実施した	Adjuvant chemotherapy was
臨床データ、形態学的データ、術中データ、術後データを記録した	Clinical, morphological, intraoperative,
1 件の死亡は結腸癌の手術後に出血が止まらなかったことによるものであった	One death was
すべての患者が鉄剤の経口投与並びに術後の低用量ワルファリン治療を受けた	All patients received
術後に一過性の眼圧上昇及び一過性の近視が起こることがある	A transient rise
これらの曲線は血管形成術の術前と比較して術後に右から左方《左方向》へ移動した	The curves moved
術後、すべての動物を試験実施まで 3～5 日間回復させた	After surgery, all
くも膜下出血術後の脳血管痙攣の改善	improvement of cerebral

冠動脈ステント術後、ステント血栓症を予防するため《防止するため》に抗血栓薬が用いられる	Antithrombotic drugs are
術後 1 日目においても大きな塊が前房に残っていた	On the first
創傷は治癒し、これら患者の術後経過にはまったく問題がなかった	The wounds healed,
完全に除去すれば術後の眼圧上昇が避けられる	Complete removal helps
術後疼痛を制御《コントロール》することができる有効な薬剤がたくさんある	There are many
本試験の目的は、術前の状態と術後 6 ヶ月目の状態を比較することである	The aim of
1 つの追加臨床試験が高血圧の術後患者で行われた	One additional clinical
この網膜炎は完全に消失し、術後の非矯正視力は 20/20OD となった	The retinitis cleared
当患者は良好な状態で退院し、術後 2 年も体調が良好である	The patient was
さらに、その粘弾性のため、術後に前房が平坦化するのが避けられる	Furthermore, its viscoelasticity
食道置換術後にフィステル形成《瘻形成》を示した患者 2 例を提示する	We present two
術後 10 日目には、角膜前面中央部の混濁がさらに濃くなっていた	By the tenth
術後、動物は環境温度 22°C に維持した回復ケージに収容した	After surgery, animals
発表データが示すように、膀胱内投与薬剤を術後に使用した場合には再発の可能性が低下している	Published data show
術前及び術後のすべての患者を対象に、栄養サポートの必要性について評価する	The need for
食物の通過を評価するため、術後の規定の時点でシンチグラフィ測定を行った	Scintigraphic measurements were
平均ヘモグロビン値は術後期間を通じて両投与群とも同等であった	Mean hemoglobin levels
本試験の目的は、口腔内手術後における薬剤 A の疼痛緩和効果《鎮痛効果》を評価することである	The aim of
薬剤性発熱を否定するため、術後 10 日目から 17 日目にすべての抗生物質を中止した	All antibiotics were
冠動脈バイパス術後の合併症又は死亡のリスクを減らすことが知られている治療はない	There is no
我々は、アスピリンの早期投与によって冠動脈バイパス術後の生存率が改善するかどうかを検討した	We assessed whether
手術を受ける患者の術前及び術後のケアでは栄養面に対する配慮が大切である	Attention to nutrition
冠動脈内ステント留置によって、冠動脈病変を有する患者における血管	Intracoronary stenting reduced

形成術後の再狭窄率が低下した	
すべての被験者が主に骨折後又は整形外科手術後のリハビリのために入院した	All subjects were
これらの患者 3 例のうち 1 例では腺腫は確認されず、当患者は術後も高カルシウム血症のままであった	In one of
術後の人工呼吸期間及び集中治療室 (ICU) 滞在期間の平均はそれぞれ 2.0 日間及び 10 日間であった	The average postoperative
整形外科手術後の手術部位感染症のほとんどはグラム陽性菌が原因である	The great majority
薬剤 A は眼手術後に予防的に用いられ、術後の眼炎症を予防するか、軽減させる	Drug A is
術後 3 日目に体温が 38°C まで上がったことを除いて、術後経過に異変はなかった	The postoperative course
自己献血《自己血貯血》は手術の前に献血し、手術中や手術後に自分自身の血液を受けることです	Autologous blood donation
会社 A は、EU の加盟国 15 カ国すべてにおいて、術後疼痛治療薬である薬剤 A の販売承認を取得した	Company A received
稀であるが、僧帽弁手術後又は心筋梗塞後に左心室の偽動脈瘤が生じることがある	Although rare, false
術後経過は良好で、当患者はシャントを伴うことなく手術後 24 日目に退院した	The postoperative course
対照群の患者に改善はなく、一部の患者はシャム手術後にわずかな悪化を示した	Patients in the
この臨床試験の目的は、完全子宮摘出術後における薬剤 A のオピオイド減量効果を検討することであった	The aim of
心臓手術後に大動脈内バルーンパンピング (IABP) を行っている場合には血小板減少が高頻度に報告されている	Thrombocytopenia is frequently
術後の経過時間が最も長く、追跡調査期間が 1 年以上の患者の中から選択した	Patients were selected
腹部のデスモイド腫瘍は自然発生することもあれば、腹部手術後、妊娠後、経口避妊薬の服用後に発生することもある	Abdominal desmoid tumors
当患者の術後経過にはうつ病と栄養失調《栄養不良》が合併したが、全身性血管炎の所見はなかった	The patient's postoperative
患者は術後 24 時間以内に診察し、1 週間以内に再診し、その後は死亡するまで 2 週間毎に経過観察した	Patients were seen
この差は、術後にコンタクトレンズを装用し、無処置眼で内皮変化が継続したことと関係していると考えられる	This difference could
当患者は、手術前の 10 日間、手術当日、手術後 4 日間に薬剤 A の皮下注射を受けた	The patient received

治験での使用経験から、薬剤 A は頸部郭清術後の創傷治癒に著しい影響を及ぼさないことが示唆されている	Experiences from a
薬剤 A は、手術後又は放射線治療後に再発した進行基底細胞癌の患者の治療に用いられる	Drug A is
術後、臨床症状及び NYHA クラスが著しく改善するとともに、心胸郭比 (CTR) が低下した	After surgery, the
術後瘢痕の疼痛及び搔痒については、術後 3 ヶ月目にビジュアルアナログスケール (VAS) を用いて評価した	The postoperative scar
角膜実質表面の混濁が水晶体乳化術後の 1~3 日以内に患者 2 例に発生した	Superficial corneal stromal
白内障手術後に角膜浮腫が発生するのは、器具使用による内皮の直接的な損傷が原因である	The development of
稀にはあるが、角膜浮腫及び角膜代償不全に加えて術後の炎症反応が報告されている	Rarely, postoperative inflammatory
術後合併症として、組織除去部位における残渣、ドライアイ、中等度ないし重度のグレア及びハローが多くみられた	Common complications after
我々が知る限り、乳房温存療法 (BCT) 後の生存率と乳房切除術後の生存率を直接比較した最近の試験はない	To our knowledge,
術後 3 日目、当患者は術後初めて立ち上がったときに突然心停止を起こした	The patient experienced
胸腺摘出術は、術前及び術後の管理及び麻酔の経験があるスタッフのいる病院で実施されるべきである	Thymectomy must be
このステントグラフトは、術前及び術後の必要な画像診断を受けることができない患者に使用してはならない	The stent graft
2 番目の患者は 2 年後に左上葉に進行を示し、左上葉切除術を受け、術後合併症のために死亡した	A second patient
薬剤 A を使用することにより、医療関係者は術後に神経筋遮断薬の作用から回復させ、自発呼吸を復活させることができます	Drug A enables
試験結果が示すように、この合成接着剤が使われた患者の 70% では術後に体液ドレナージを必要としなかった	The study results
健康に関連しない理由による脱落者全員について、術後の血管造影検査を行い、退院時まで追跡調査する	All dropouts for
2 回目の手術後、患者は理学療法士との訓練を行い、トレーニング用義肢を用いて、このデバイスに徐々に体重をかけていく	After the second
検討対象としたこれらの膀胱内投与薬剤のすべてにおいて、経尿道的切除術後に使用したとき、手術単独と比べ再発率が低いという結果になっている	All the intravesical
この他に報告された唯一の有害事象は口腔内手術後疼痛試験における抜歯後歯槽骨炎 (ドライソケット) であった	The only additional
薬剤 A が使用されたこれらの患者 2 例では、帯状角膜症を示唆する《〜	In the two

が疑われる》角膜混濁が術後早期に起こった	
ラット足底切開モデルの過敏症に対する薬剤 A の効果を検討し、術後の鎮痛作用があるかどうかを調べた	Effects of Drug
1980 年代に免疫抑制剤が導入される前は、移植患者が手術後に数週間以上生存することは稀であった	Prior to the
2000 年、FDA は肺癌切除後及びその他の胸部手術後の肺の空気漏れを防止するサージカルシーラント XXX を承認した	In 2000, the
我々が知る限り、これは白内障摘出の術後後期における両側性デスメ膜剥離に関する初めての報告である	To our knowledge,
術後に血行動態が悪化したため、経皮的に補助人工心臓を植込んだが、それにもかかわらず当患者は死亡した	Deteriorating hemodynamics postoperatively
心臓手術が計画されている患者に対しては、手術創の術後ブドウ球菌感染が少なくなるように術前にバンコマイシンが投与されることが多い	Patients scheduled for
患者の術後悪心嘔吐 (PONV) のリスクを評価する上で、どの危険因子が独立した予測因子かを知ることが大切である	In assessing a
六角形構造の破綻は術後に起こったものと考えられたが、A 群の評価を実施した時点までに回復していた可能性がある	Loss of hexagonality,
ラベルにある黒枠で囲まれた警告文には、「扁桃摘出術後にコデインが投与された小児には呼吸困難及び死亡が起こっている」と記載されている	A black box
ダイナミックプランター・エスチオメータ (DPA) 及び von Frey 式フィラメントの両方を用い、術後 14 日目に動物の機械的アロディニアを検討した	Animals were evaluated